

# 令和 4年度予算見積調書

課室名：義務教育指導課

担当名：学力向上推進・学力調査担当

内線：6779

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B57	良い授業を見つけ！広めて！学力UP事業			一般会計	教育費	教育総務費	教育連絡調整費	指導内容研究推進費	
事業期間	令和元年度～	根拠法令	地方公務員法第39条 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第48条			針路	05	未来を創る子供たちの育成	SDGsゴール 4
	分野施策					0501	確かな学力と自立する力の育成	SDGsターゲット 4-1	
1 事業概要			5 事業説明						
<p>県学力・学習状況調査の結果からICTを活用した授業等で子供たちの学力を伸ばしている教員の授業の映像資料を作成し、研修等での活用を促進し、ノウハウを共有・普及することで、教員の授業改善を図る。 大学教授等による「主体的・対話的で深い学び」の視点での授業改善の指導・助言を実施し、成果を普及する。</p> <p>(1) 研修用映像資料の作成・普及 3,888千円 (2) 授業改善に向けた大学教授等による指導・助言 676千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 研修用映像資料の作成・普及 3,888千円</p> <p>(7) 良い授業を見つける 県学力・学習状況調査の結果を活用し、ICTを活用した授業等で学力を伸ばした授業を抽出する。</p> <p>(4) 良い授業を広める (7)で抽出した良い授業を動画撮影する。 撮影した授業のポイントや、専門家による解説を付加した動画を作成し、ウェブ配信等で普及する。</p> <p>(7) 良い授業を学ぶ 動画を活用した年次研修等を実施する。 校内研修や自主研修での動画活用を推進する。</p> <p>イ 授業改善に向けた大学教授等による指導・助言 676千円</p> <p>(7) 学校現場での指導・助言 「主体的・対話的で深い学び」の教育実践の専門家である大学教授等が、授業実践状況や「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた研修プログラムの活用状況を確認し、授業改善のための指導・助言を実施</p> <p>(4) 指導内容を県内に普及 大学教授等による指導・助言の内容を踏まえ、校内研修プログラムをブラッシュアップし、更新版として市町村・学校に提供する。 指導内容を成果報告会で報告するとともに、その様子を映像資料に収め、ウェブ配信するなどにより県内に普及する。</p>						
			(2) 事業計画						
			ア 令和元～令和5年度 授業撮影、編集(解説の付加など)、研修の構築						
			イ 令和2～令和5年度 大学教授等による指導・助言の実施、研修プログラムのブラッシュアップ、成果の普及						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし			(3) 事業効果 教員が映像資料を活用して効果的な授業を学び、教員の授業改善を行うとともに、「主体的・対話的で深い学び」を実現することを通して、子供達一人一人の学力をUPさせる。						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人=4,750千円									
予算額			財源内訳					一般財源	前年との 対比
決定額	4,564						4,564	△556	
前年額	5,120						5,120		